

今月のトピック

◆林業教室を開講しました

6月8日、平成10年度林業教室の開講式を田島合同庁舎分庁舎において行いました。式では、南会津農林事務所森林林業部長の講話に続き、指導林家の玉川真吾氏（下郷町）ら林業普及協力員を交え「南会津の林業を担う人材確保と育成」をテーマに討論を行いました。

本教室は、林業後継者等を対象に地域林業リーダーの養成を目的に毎年行われており、基礎的技術や知識の修得を目的とした「基礎講座」と、流域を単位とした課題の解決を研修する「実践講座」に分かれて実施します。本年度は基礎講座3名、実践講座1名が年間の実施計画に基づき研修します。

◆地域の連携で学校農園づくり

只見町立朝日小学校では、子供達に地域の農業・農村をよく知ってもらおうと、地域関係機関・団体の協力のもとに学校農園に取り組むことになりました。

6月15日には同小学校において、南会津地域農業改良普及センター職員の説明の後、地域の婦人会、老人会にお手伝いいただき、5・6年生の児童らによるカボチャ、枝豆、トマト、キュウリ等の播種及び苗の植付けが行われました。

なお、この取り組みは南会津地域農業改良普及センターで実施する農業教育支援事業の一環として行われたものです。

併せて同小学校では、南会津農林事務所で開催する「森林と水の学習会」及び只見町役場で実施する「会津地鶏イメージアップ事業（地域振興事業調整費）」にも取り組む予定です。

◆グリーン・ツーリズム先進地に学ぶ

南会津地方グリーン・ツーリズム推進協議会では、グリーン・ツーリズムのPR方法、受け入れ体制、体験メニュー等を学ぶため、6月4日から26日にかけて長野県、新潟県及び山形県の3県6カ所を3班編制で先進地調査を実施しました。

いずれの地域も取り組みの形態は若干異なるものの、地域の特色を生かした取り組みと地域興しにかける熱意が感じられました。今後協議会では報告会を開催し、南会津の特色を生かしたグリーン・ツーリズムの確立に向けて検討する予定です。

◆県の優良建設工事農道部門で丸井建設が受賞

平成10年度福島県優良建設工事表彰の農道部門において田島町の丸井建設（株）が受賞となりました。これは、田島町小出原地区で実施された開拓地整備事業の工事内容について、工事出来形や品質等の実施状況が特に優れた工事として評価されたものです。なお、丸井建設（株）は今回で9回目の受賞です。



受賞した田島町小出原地区

◆グリーンライフ交流会が開催される

6月23日から24日にかけて、只見町「季の郷湯ら里」において日本生活協同組合連合会の主催による第7回グリーンライフ交流会が開催されました。全国のグリーンライフの実施団体や民宿を中心に約70名の参加のもと、南会津農林事務所・高泉主幹による「南会津地方グリーン・ツーリズム推進協議会設立の経過と展望」と、東日本国際大学・青木辰司助教授による「地域におけるグリーン・ツーリズムネットワークづくりのポイント」の講演などが行われました。

「グリーンライフ」は日本生活協同組合連合会が総合企画するグリーン・ツーリズムのイベントで、今年度は関東近県を中心に17市町村、県内では只見町において実施されます。

◆第2回南会津自慢料理コンクール参加者募集

南会津の自然、特産品、郷土料理を見直し、地域の持つ豊かさを再発見することを目的として、南会津保健所が主催となって料理コンクールを実施します。

南会津で採れた食材を1つ以上利用して個性あふれる料理を考えて下さい。応募は役場又は公民

館に用意してある応募のしおりに、住所・氏名等の必要事項を記入し、出来上がった料理の写真を貼付のうえ、7月28日(火)までに申し込んで下さい。

○応募・問合せ先

南会津保健所「自慢料理コンクール係」

田島町大字田島字天道沢甲2542-2

TEL 0241-62-1120

特集！地域特産品づくり…いきいき女性活動について

地域特産品づくり…南会津地域でも、各町村で進められている一つのブームといえます。

しかし、今もう一度見直してみる必要があると感じています。

今まで進めてきた「地域特産品づくり」は、決まった型のようなものがあり、現在、全国各地で同じ様な特産品がイベント等で販売されています。どこに行っても「高原の〇〇」、そんな経験がありませんか。

ふるさとはどこにいつてしまったのでしょうか。

南会津の生活はどこにいつてしまったのでしょうか。

地域の特産品をつくり、また開発し、イベント等で販売し、経済的にうるおっても、なにかスッキリしないと思われた方はいませんか。

本当の「地域特産品」とは、昔から「地域の人々がつくっていた」「地域の人々の思いが感じられるもの」「地域へ行くといつでも手に入るもの」等地域や地域の人々と密接な関係にあるものではないでしょうか。「作る人の心が伝わる」「使う人が感じる」そんな「地域特産品づくり」を応援していきたいと思えます。

○そば焼きもち…全国発送をめざして

只見町そば道場のかあちゃん、館岩村ふれあいグループのかあちゃん達が、それぞれ昔の製造方法に独自の改良を加え、研究を重ね、今、全国に売り出そうと活動を重ねています。

そば焼きもちは、南会津でも西部地域に昔から伝わる郷土料理で「そば粉」を皮に中身(具)を“ふきのとう味噌”や“館岩赤かぶ”がいっぱい詰まっているものです。もちろん、只見町と館岩村では製造方法が違います。

○しんごろう…会津のお米はおいしいよ！

南会津東部地域で昔からお祝いの席で作られ食



田島町の母ちゃん農産物直売所
(コメリの向かいにあります)

べていた郷土料理です。じゅうねん味噌をつけ炭火で焼きながら食べる、ほのかにおふくろを思い出す、ふるさとを思い出す一串です。

秋田県の「きりたんぼ」に負けない味を持っています。現在、下郷町ふるさと振興協議会のメンバーが「きりたんぼ」になぐり込みをしようと、研究を重ねています。

○農産物直売所…母ちゃん農産物直売所(田島町)

3年目を迎えた母ちゃん農産物直売所も「地域特産品」の生まれる大切な場所です。今年も7月12日にオープンしました。地域の皆さんの応援を御願ひします。

また、(財)物産プラザふくしまでは、このたび「福島県産地直売ガイドブック」を発行しましたので、ぜひと言う方は、南会津地域農業改良普及センターへお問い合わせ下さい。

(農業普及部)

この人を知りたい

田島町農業経営改善研究会会長

室井 豊一さん (田島町水無)

「田島の気候がこの花色を出している」と部屋の中に飾られた花を説明する室井さんは、田島町水無でハイブリッドスターチスの単一経営を行っています。全国トップレベルの品質の花を作っているという自信がその言葉よりうかがえました。

千葉県で農業改良普及員を4年間経験した後、田島町に戻って以来農業に従事していますが、昔から「田島のような中山間地帯は自然災害が多いから（農業を）やるならば施設園芸か畜産」という信念を持っていたそうです。かつては和牛と花きの複合経営を行っていましたが、農産物輸入自由化以降、子牛価格の低迷等により和牛はやめて花き一本に絞ったとのことでした。

これからは「個人の経営能力が求められ、地域の理解と団結が必要な時代」。そのためには「家族経営だけにこだわってはいけない」と語ってくれました。



(左より)長男の崇さん、富子さん、豊一さん

現在は、豊一さんが主に生産を、奥様の富子さんが経営管理を担当し、77アールを管理しています。最盛期は2人のパートさんを雇っています。

今後は規模拡大を進め、南会津地域の農業の課題でもある冬季間の栽培にもチャレンジしていきたいとのことでした。

研修会・講習会のお知らせ

内 容	日 時	場 所
会津農業センター短期研修 ①水稲大規模直播ほ場の現地視察他 ②アスパラガスの三期取り栽培 ③リンゴの先進技術(ハダニの防除方法他) ④シュッコンカスミソウの生理生態	8/20 8月下旬 8月上旬 8/28	会津農業センター内 〃 〃 〃
農業短期大学校研修 ①緑の学園(高校3年生を対象) ②農業機械研修(トラクタ基本運転)	7/28~30 8/24~27	農業短期大学校内 〃
南会津地方経営管理向上講座 (南会津地域農業改良普及センター主催) ①初級講座:複式簿記記帳の仕方 他 ②中級講座:経営改善のポイント、資金運用の工夫 税務対策 他	7/27 7/28	田島建設業会館 〃

※一部の研修を除きどなたでも受講できますが、募集人員に限りがあるため、お早めにお申し込み下さい。

※お申し込みお問い合わせ先:南会津地域農業改良普及センター TEL 0241-62-5262

ぼけ (惚け)

先日、孫祝いなる席にお招きを受け、ひさしぶりに伯母様にお会いした。91歳になるとか。聞けば、他人や子供の名前、過去よりも現在の記憶が薄れているとのこと。

「にしやーだれだっけーおれなーハルなんて名前つけらっちゃもんだから、頭あつたけいのやー」てな具合である。

しかし、食事や風呂、トイレも着替えも全部一人で出来るし、足、腰も強いとか。

昔とった何とかやらで山菜取りの名人でもあり、ワラビやフキ、ウド (作っているものまで) を取ってきて、後が大変と身内はぼやく。「山のものはみんなの宝」の時代を生きてこられた人ではある。

宴もたけなわ 「女学生」なる昔の歌を3番まで唄い、拍手、喝采であった。今も在宅での生活。

これから、ますますの高齢化社会。「ハル」伯母のような「ぼけ」に私もなりたい。

(南会津農林事務所 所長 横田)

夏休みの知恵

夏休みもう間近、カブトムシやクワガタを捕まえる一つの方法をご紹介します。お子様と一緒に一度お試し下さい。

①バナナは皮をむき、ナイフで切り込みを入れて、ビニール袋に入れ、キャップに1杯の焼酎を振りかけて、天日で2、3時間干します。

②ストッキングの脚の部分の切り、中に①の発酵したバナナを入れます。

③夕方になったら、クヌギやコナラなど、カブトムシが好む木に②を結びつけておきます。

④次の朝早く、バナナを仕掛けた木に行けばカ



ブトムシやクワガタが群がっているはず。ただし、確実に捕まえるには早朝5時から7時くらいに行くことが絶対条件です。

3ヶ月予報

仙台管区気象台発表の「東北地方3ヶ月予報」

- 7月 平均気温は、平年より高い見込み。
2週目までは、梅雨前線の影響で曇りや雨の日が多いでしょう。
3～4週目は、太平洋高気圧に覆われ平年と同様に晴れの日が多いでしょう。
- 8月 平年と同様に晴れの日が多いでしょう。
気温、降水量は共に平年並の見込みです。
- 9月 天気は周期的に変わるでしょう。
気温は高い見込みです。
降水量は平年並でしょう。

みなさんのご意見ご感想をお寄せください。
郵便・FAXどちらでも結構です。

あて先

〒967-0004

南会津郡田島町大字田島字根小屋甲4277-1

南会津農林事務所企画部 地域農林企画室

担当：高泉、五十嵐、松澤

TEL 0241-62-5866

FAX 0241-62-5349

この広報誌は再生紙を使用しております。